

科目名	保健統計学
担当教員	田中 耕
学年	2年
開講期	後期
単位数	2
授業形態	講義

到達目標	<p>集団把握に必要な統計分析に関する基礎的な実践力を身につけるとともに、衛生統計を理解し広い視野を持って貢献できる能力を養うために、以下の目標を定める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 保健師、看護師の国家試験受験資格を得るために必要な科目で、健康指標についての基礎的な知識を理解する。【DP1(モチベーション・医療人)に対応】 2. 保健統計の意義を理解し、わが国の衛生の動向を説明できる。【DP2(人間理解)に対応】 3. 統計的手法を用いて簡単なデータを解析できる。【DP4(問題発見力・実践力)に対応】 4. 看護系論文で行われている量的データについての統計手法を理解し、適切に解釈できる。【DP6(総合力)に対応】 																																								
授業概要	<p>統計学は集団の特徴を数値で把握し活用するための学問である。その対象が健康分野に関連するものを保健統計学という。本授業では、保健医療情報の取り扱い上のルールを学び、次いで統計学の基礎知識を学習する。さらに、公衆衛生活動の計画、実施、評価に不可欠な保健統計の手法や健康指標の捉え方についての知識を学び、実践的な能力を修得する。なお、担当教員の地方衛生研究所勤務の経験を活かし、統計解析についての実践的な授業を展開していく。</p>																																								
授業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>授業</th> <th>予習・復習</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>データの種類とまとめ方：(1)データの種類と代表値</td> <td>事前にテキスト12～22ページを精読し、不明点の確認を行う。(60分) 講義終了後は配布資料をよく読み、自分なりにノートにまとめておく。(120分)</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>データの種類とまとめ方：(2)表と図の利用</td> <td>事前にテキスト29～36ページを精読する。(120分) 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。(120分)</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>データの種類とまとめ方：(3)代表的な確率分布</td> <td>事前にテキスト41～47ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>2種類のデータの関連性：(1)相関</td> <td>事前にテキスト52～58ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。</td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>2種類のデータの関連性：(2)回帰</td> <td>事前にテキスト62～65ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。</td> </tr> <tr> <td>第6回</td> <td>検定の基礎：(1)推定と検定</td> <td>事前にテキスト68～75ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。</td> </tr> <tr> <td>第7回</td> <td>検定の基礎：(2)t検定</td> <td>事前にテキスト80～87ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。</td> </tr> <tr> <td>第8回</td> <td>検定の基礎：(3)分散分析</td> <td>事前にテキスト88～90ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。</td> </tr> <tr> <td>第9回</td> <td>検定の応用：(1)順序があるデータの検定</td> <td>事前にテキスト93～98ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。</td> </tr> <tr> <td>第10回</td> <td>検定の応用：(2)分類されたデータの検定</td> <td>事前にテキスト101～106ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。</td> </tr> <tr> <td>第11回</td> <td>人口統計：(1)人口静態統計</td> <td>事前にテキスト109～120ページを精読する。課題レポートを次回授業に提出する。(180分) 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。(120分)</td> </tr> <tr> <td>第12回</td> <td>人口統計：(2)人口動態統計と生命表</td> <td>事前にテキスト124～145ページを精読する。(120分) 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。(120分)</td> </tr> </tbody> </table>		No	授業	予習・復習	第1回	データの種類とまとめ方：(1)データの種類と代表値	事前にテキスト12～22ページを精読し、不明点の確認を行う。(60分) 講義終了後は配布資料をよく読み、自分なりにノートにまとめておく。(120分)	第2回	データの種類とまとめ方：(2)表と図の利用	事前にテキスト29～36ページを精読する。(120分) 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。(120分)	第3回	データの種類とまとめ方：(3)代表的な確率分布	事前にテキスト41～47ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。	第4回	2種類のデータの関連性：(1)相関	事前にテキスト52～58ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。	第5回	2種類のデータの関連性：(2)回帰	事前にテキスト62～65ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。	第6回	検定の基礎：(1)推定と検定	事前にテキスト68～75ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。	第7回	検定の基礎：(2)t検定	事前にテキスト80～87ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。	第8回	検定の基礎：(3)分散分析	事前にテキスト88～90ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。	第9回	検定の応用：(1)順序があるデータの検定	事前にテキスト93～98ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。	第10回	検定の応用：(2)分類されたデータの検定	事前にテキスト101～106ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。	第11回	人口統計：(1)人口静態統計	事前にテキスト109～120ページを精読する。課題レポートを次回授業に提出する。(180分) 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。(120分)	第12回	人口統計：(2)人口動態統計と生命表	事前にテキスト124～145ページを精読する。(120分) 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。(120分)
No	授業	予習・復習																																							
第1回	データの種類とまとめ方：(1)データの種類と代表値	事前にテキスト12～22ページを精読し、不明点の確認を行う。(60分) 講義終了後は配布資料をよく読み、自分なりにノートにまとめておく。(120分)																																							
第2回	データの種類とまとめ方：(2)表と図の利用	事前にテキスト29～36ページを精読する。(120分) 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。(120分)																																							
第3回	データの種類とまとめ方：(3)代表的な確率分布	事前にテキスト41～47ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。																																							
第4回	2種類のデータの関連性：(1)相関	事前にテキスト52～58ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。																																							
第5回	2種類のデータの関連性：(2)回帰	事前にテキスト62～65ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。																																							
第6回	検定の基礎：(1)推定と検定	事前にテキスト68～75ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。																																							
第7回	検定の基礎：(2)t検定	事前にテキスト80～87ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。																																							
第8回	検定の基礎：(3)分散分析	事前にテキスト88～90ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。																																							
第9回	検定の応用：(1)順序があるデータの検定	事前にテキスト93～98ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。																																							
第10回	検定の応用：(2)分類されたデータの検定	事前にテキスト101～106ページを精読する。 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。																																							
第11回	人口統計：(1)人口静態統計	事前にテキスト109～120ページを精読する。課題レポートを次回授業に提出する。(180分) 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。(120分)																																							
第12回	人口統計：(2)人口動態統計と生命表	事前にテキスト124～145ページを精読する。(120分) 講義終了後は配布資料を読み、自分なりにノートにまとめておく。(120分)																																							

第13回	国民衛生の動向 —社会保障の動向と衛生行政の体系—	事前に社会保障の動向と衛生行政の体型を概読する。 講義終了後は要点を確認する。				
第14回	国民衛生の動向 —衛生の主要指標—	事前に衛生の主要指標を概読する。 講義終了後は要点を再度確認する。				
第15回	国民衛生の動向 —保健と医療の動向—	事前に保健と医療の動向を概読する。 講義終了後は全体の要点を再度確認し、定期試験に備える。				
第16回	定期試験					
評価方法	1. 定期試験(80%)、課題レポート(10%)及び授業への参加度(10%)で評価する。 2. 定期試験・課題レポートは「知識・理解」および「思考・判断」の観点から、授業への参加度は「関心・意欲・態度」の観点から到達度を見る。					
受講上の注意	1. 授業中の私語、授業と無関係なスマホの使用を禁ずる。 2. テキストを中心にした授業とする。					
テキスト (履修者全員が 購入するもの)	No	文献名	著者	出版社	出版年	ISBN
	1.	『ていねいな保健統計学 第2版』	白戸亮吉、鈴木研太	羊土社	2026	978-4-7581-0976-5
	2.	『国民衛生の動向 2026/2027』	厚生労働統計協会	厚生労働統計協会	2026	0452-6104 雑誌コード03854-8
参考文献 (希望者のみが 購入するもの)						